付録

使用上のご注意

■ データエラーのご注意

本機は精密な電子部品で構成されており、以下のお取り扱いをすると内部のデータが破壊される恐れがあります。

- カメラの動作中に電池やメモリーカードを抜いた
- 電源を切ったときに後面ランプが緑色に点滅している状態で電池やメモリーカードを抜いた
- 通信中にUSBケーブルがはずれた
- 消耗した電池を使用し続けた
- その他の異常操作

このような場合、画面にメッセージが表示される場合があります（167ページ）。メッセージに対応した処置をしてください。

■ 使用環境について

- 使用可能温度範囲：0〜40℃
- 使用可能湿度範囲：10〜85％（結露しないこと）
- 次のような場所には置かないでください。
  – 直射日光の当たる場所、湿気やホコリの多い場所
  – 冷暖房装置の近くなど極端に温度、湿度が変化する場所
  – 日中の車内、振動の多い場所

■ 結露について

真冬に寒い屋外から暖房してある室内に移動するなど、急激に温度差の大きい場所へ移動すると、本機の内部や外部に水滴が付き（結露）、故障の原因となります。結露を防ぐには、本機をビニール袋で密封しておき、移動後に本機を周囲の温度に充分慣らしてから取り出して、電池カバーを開けたまま数時間放置してください。

■ レンズについて

- レンズ面は強くこすったりしないでください。レンズ面に傷が付いたり、故障の原因となります。
- レンズの特性（歪曲収差）により、撮影した画像の直線が歪む（曲がる）場合がありますが、故障ではありません。

■ カメラのお手入れについて

- レンズ面やフラッシュ面には触れないでください。レンズ面やフラッシュ面が指紋やゴミなどで汚れていると、カメラ本体の性能が十分に発揮できませんので、ブロアー等でゴミやホコリを軽く吹き払ってから、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
- 本機が汚れた場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

■ 充電式電池の取り扱いについて（リサイクルのお願い）

Li-ion 00

不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

<最寄りのリサイクル協力店へ>

詳細は、有限責任中間法人JBRCのホームページをご参照ください。

- ホームページ　http://www.jbrc.com/

■ 使用済み充電式電池の取り扱い注意事項

- プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- 被覆をはがさないでください。
- 分解しないでください。

■ 充電器ご使用時のご注意

●表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・故障・感電の原因となります。

●電源ケーブルのコードを傷つけたり、破損したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。電源コードが破損し、火災・事故・感電の原因となります。

●電源ケーブルのコードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・故障・感電の原因となります。

●濡れた手で電源ケーブルのコードを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

●タコ足配線をしないでください。火災・故障・感電の原因となります。

●万一、電源ケーブルのコードが傷んだら（芯線の露出・断線など）、カシオテクノ修理相談窓口またはお買い上げの販売店に連絡してください。そのまま使用すると火災・故障・感電の原因となります。

- 充電中、充電器は若干熱を持ちますが、故障ではありません。
- ご使用にならないときは、電源ケーブルをコンセントからはずしてください。
- 充電器の上に毛布などがかぶさらないようにしてください。火災の原因となります。

■ その他の注意

使用中、本機は若干熱を持ちますが、故障ではありません。

■ 著作権について

カメラで記録した静止画や動画は、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。ただし、実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。また、これらのファイルを有償・無償に関わらず、権利者の許可なく、ネット上のホームページや共有サイトなどに掲載したり、第三者に配布したりすることも著作権法や国際条約で固く禁じられています。たとえば、録画したTV番組やライブコンサートの映像、音楽ビデオなど自分で撮影や録画したものであっても、動画共有サイトなどに掲載したり配付したりすると、他者の権利を侵害する恐れがあります。万一、本機が著作権法上の違法行為に使用された場合、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

- YouTube、YouTubeロゴおよび“Broadcast Yourself”は、YouTube, LLC社の商標または登録商標です。
- EXILIM、Photo Loader、Photo Transport、およびYouTube Uploader for CASIOは、カシオ計算機(株)の登録商標または商標です。
- Photo Loader with HOT ALBUMは、HOT ALBUMとPhoto Loaderをベースに開発された、カシオ計算機(株)およびホットアルバムコム(株)の著作物であり、著作権およびその他の権利は、これらに帰属します。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

本製品に付属するソフトウェアを、無断で営業目的で複製(コピー)したり、頒布したり、ネットワークに転載したりすることを禁止します。

当製品には、イーソル株式会社のリアルタイムOS、PrKERNELv4が搭載されています。

PrKERNELv4®

本製品のYouTubeアップロード機能は、YouTube, LLC社からのライセンスの元に搭載されています。ただし、本製品がYouTubeアップロード機能を備えることが、YouTube, LLC社が本製品を保証または推薦することを意味するわけではありません。

電源について

充電について

【CHARGE】ランプが赤色に点灯しないときは

周辺温度または充電器の温度が高温または低温状態で、充電できないことを示しています。そのまま常温で放置してください。充電可能な温度になると充電が始まり、【CHARGE】ランプが赤色に点灯します。

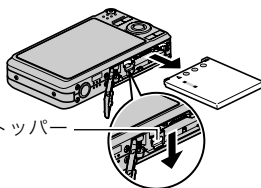
【CHARGE】ランプが赤色に点滅したときは

電池の不良、電池のセット不良を示しています。電池を充電器から取り出し、充電器との接点部の汚れを調べてください。汚れていたら、乾いた布で拭いてください。電源コードがコンセント、充電器からはずれかけていないかも確認してください。

上記の処置をしてもエラーが起こる場合は、電池の不良が考えられます。カシオテクノ修理相談窓口にお問い合わせください。

電池を交換する

1. 電池カバーを開き、電池を取り出す

液晶モニターを上に向けた状態で、ストッパーを矢印方向へずらし、出てきた電池を引き抜きます。

2. 新しい電池を入れる

電池に関するご注意

■ 使用上のご注意

- 寒い場所では、電池の特性上、充分に充電されていても、使用時間が短くなります。
- 5℃～35℃の温度範囲で充電してください。範囲外の温度では、充電時間が長くなったり、充分な充電ができないことがあります。
- 充電直後でも電池の使用時間が大幅に短くなった場合は、電池の寿命と思われますので、新しいものをお買い求めください。なお、古い電池は使用せずに充電式電池リサイクル協力店へお持ちください(144ページ)。

■ 保管上のご注意

- 充電された状態で長期間保管すると電池の特性が劣化することがあります。しばらく使わない場合は、使い切った状態で保管してください。
- 使用しないときは必ず電池をカメラから取りはずしてください。取り付けたままにしておくと、電源が切れていても微少電流が流れていますので、電池が消耗し、充電に時間がかかったり、カメラがこわれたりします。
- 乾燥した涼しい場所(20℃以下)で保管してください。

海外で使うときは

■ 使用上のご注意

- 付属の充電器はAC100V～240V、50/60Hzの電源に対応していますが、使用する国・地域によって電源ケーブルのプラグ形状等が異なるため、あらかじめ旅行代理店などにお問い合わせください。
- 充電器の電源に、電圧変換器等はご使用にならないでください。故障の原因となります。

■ 予備の電池について

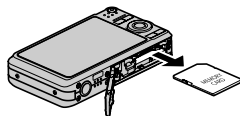
- 旅先で電池が切れて撮影ができなくなってしまうことを防ぐため、フルに充電した予備の電池（NP-60）をお持ちになることをおすすめします。
- 電池はお買い求めの販売店またはカシオ・オンラインショッピングサイト（e-カシオ）でご購入ください。（e-カシオ：http://www.e-casio.co.jp/）

メモリーカードについて

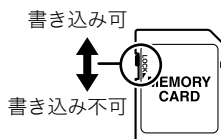
使用できるメモリーカード、メモリーカードの入れ方については15ページをご覧ください。

メモリーカードを交換する

メモリーカードを押すとカードが少し出てきますので、引き抜いて別のメモリーカードを入れます。

- 後面ランプが緑色に点滅している間にメモリーカードを取り出さないでください。撮影された画像が記録されなかったり、メモリーカードを破壊する恐れがあります。

■ メモリーカードについて

- SDメモリーカードまたはSDHCメモリーカードには、書き込み禁止スイッチがあります。誤って消去する不安があるときは使用してください。ただし、撮影・フォーマット・消去時は解除しないと各操作が実行できません。
- 画像を再生したときに異常が発生した場合などは、フォーマット操作（140ページ）で復帰できますが、外出先などでこの操作ができない場合に備えて複数枚のメモリーカードをお持ちになることをおすすめします。
- メモリーカードは撮影／消去を繰り返すとデータ処理能力が落ちてくるので、定期的にフォーマットすることをおすすめします。

書き込み可
LOCK
MEMORY CARD
書き込み不可

- 静電気、電気的ノイズ等により、記録したデータが消失または破壊することがありますので、大切なデータは別のメディア（CD-R、CD-RW、ハードディスクなど）にバックアップして控えをとることをおすすめします。

■ メモリーカードのご使用上の注意

カードの種類によって処理速度が遅くなる場合があります。特に高品位（UHQ、UHQワイド、HQ、HQワイド）の動画は正常に記録できない場合があります。また、使用するメモリーカードによっては、記録時間がかかるため、コマ落ちする場合があります。このとき、“”と“●REC”が点滅します。メモリーカードは、最大転送速度が10MB／秒以上のメモリーカードの使用をおすすめします。

■ メモリーカードやカメラ本体を廃棄／譲渡するときのご注意

本機の「フォーマット」や「消去」機能では、メモリーカード内のファイル管理情報だけが変更され、データそのものが変更されないことがあります。メモリーカード内のデータは、お客様の責任において管理してください。たとえば以下のような手法をおすすめします。

- 廃棄の際は、メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のデータ消去専用ソフトなどを使用してメモリーカード内のデータを完全に消去する。
- 譲渡の際は、市販のデータ消去専用ソフトなどを使用してメモリーカード内のデータを完全に消去する。

また、内蔵メモリーのデータは「フォーマット」機能（140ページ）で完全に消去してからカメラ本体を廃棄・譲渡することをおすすめします。

同梱ソフト使用時の動作環境について

使用するソフトによってパソコンに必要な動作環境が異なりますので、必ず確認してください。また、各ソフトの動作環境はアプリケーションを動作させるために必要な最低限の性能です。取り扱う画像サイズや枚数によって、これ以上の性能を必要とします。

●Windows用

Photo Loader with HOT ALBUM 3.1
HDD ：2GB以上
その他：Internet Explorer 5.5以上／DirectX 9.0以上／Windows Media Player 9以上／QuickTime 7.1.3以上

DirectX 9.0c
HDD：インストールに65MB（HDは18MB）

YouTube Uploader for CASIO
- OSが正常に動作すること
- YouTubeサイトにより動画が再生できること
- YouTubeサイトに動画がアップロードできること

Photo Transport 1.0
メモリ：64MB以上
HDD ：約2MB以上

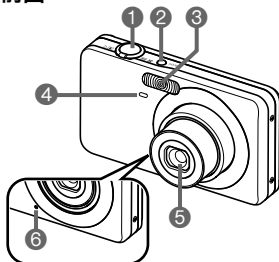
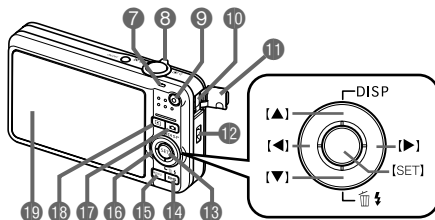
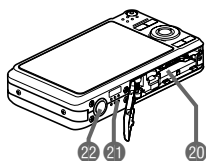
QuickTime 7
メモリ：128MB以上
OS ：Windows Vista／2000 Servive Pack 4／XP

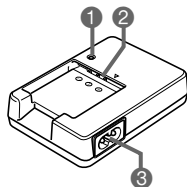
各ソフトの詳しい動作環境については、付属のCD-ROM（カシオデジタルカメラアプリケーションソフトウェア）内の「お読みください」ファイルを参照して、ご確認ください。

各部の名称

各部の説明が記載されている主なページを(　)内に示します。

■ カメラ本体

前面　　　　　　　　　　**後面**

❶シャッター(17ページ)
❷【ON/OFF】(電源)
(24ページ)
❸フラッシュ(29ページ)
❹前面ランプ(67ページ)
❺レンズ
❻マイク(50、97ページ)
❼後面ランプ
(17、24、29ページ)
❽ズームレバー
(17、46、80、81ページ)
❾【●】(ムービー)ボタン
(49ページ)
❿USB/AV接続端子(82、
101、110、123ページ)
⓫端子カバー
⓬ストラップ取り付け部
(2ページ)
⓭【SET】ボタン(25ページ)
⓮【BS】ボタン(54ページ)
⓯【MENU】ボタン
(60ページ)
⓰コントロールボタン
(【▲】【▼】【◀】【▶】)
(25ページ)
⓱【📷】(撮影)ボタン
(17、24ページ)
⓲【▶】(再生)ボタン
(21、24ページ)
⓳液晶モニター
(141、155ページ)

底面

⑳電池／メモリーカード挿入部（12、15、148、150ページ）
㉑スピーカー
㉒三脚穴
三脚に取り付けるときに使用します。

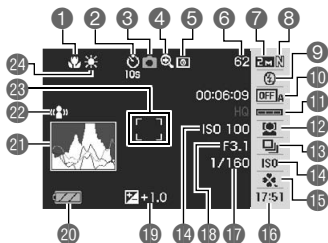
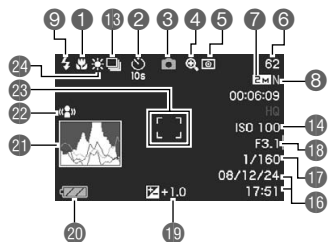
■ 充電器

❶【CHARGE】ランプ
❷ ⊕、⊖接点
❸ ACジャック

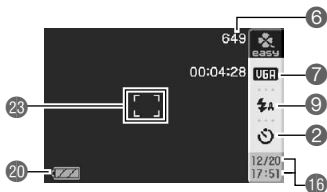
液晶モニターの表示内容

液晶モニターには、さまざまな情報が、アイコンや数字などで表示されます。

- 下の画面は、情報が表示される位置を示すためのものです。液晶モニターが実際にこの画面のようになることはありません。

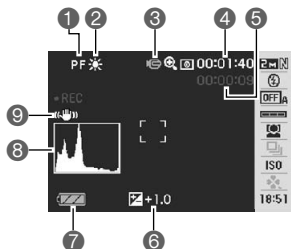
■ 静止画撮影時

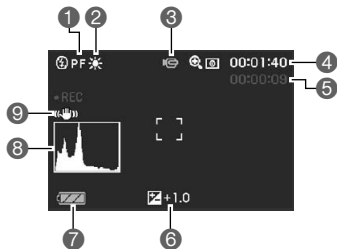
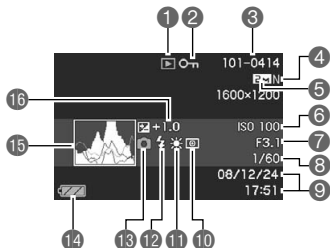
操作パネル入

操作パネル切

①フォーカス方式(62ページ)
②セルフタイマーモード(67ページ)
③撮影の種類(17ページ)
④画像劣化表示(47ページ)
⑤測光方式(76ページ)
⑥静止画撮影可能枚数(170ページ)
⑦静止画の画像サイズ(26ページ)
⑧静止画の画質(73ページ)
⑨フラッシュモード(29ページ)
⑩オートシャッター(31ページ)
⑪オートシャッターの敏感さ(33ページ)
⑫顔認識(35ページ)
⑬連写(41ページ)
⑭ISO感度(42ページ)
⑮easy(簡単撮影)モード(43ページ)
⑯日付/時刻(45ページ)
⑰シャッター速度
⑱絞り値
⑲露出補正(74ページ)
⑳電池残量(13ページ)
㉑ヒストグラム(142ページ)
㉒ブレ軽減(68ページ)
㉓フォーカスフレーム(17、66ページ)
㉔ホワイトバランス設定(75ページ)

easy(簡単撮影)モード

参考

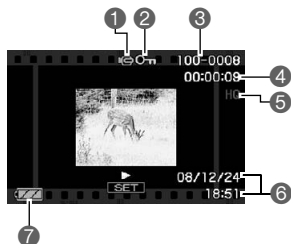
- 絞り値、シャッター速度、ISO感度は、AE(自動露出)が適正でない場合、シャッターを半押ししたとき、オレンジ色で表示されます。

■ 動画撮影時

操作パネル入

操作パネル切

①フォーカス方式(62ページ)
②ホワイトバランス設定(75ページ)
③撮影の種類(49ページ)
④動画の残り撮影時間(49ページ)
⑤動画の撮影時間(49ページ)
⑥露出補正(74ページ)
⑦電池残量(13ページ)
⑧ヒストグラム(142ページ)
⑨ブレ軽減(68ページ)

■ 静止画再生時

❶ファイル形態
❷プロテクト表示(94ページ)
❸フォルダ名／ファイル名(128ページ)
❹静止画の画質(73ページ)
❺静止画の画像サイズ(26ページ)
❻ISO感度(42ページ)
❼絞り値
❽シャッター速度
❾日付／時刻(45ページ)
❿測光方式(76ページ)
⓫ホワイトバランス設定(75ページ)
⓬フラッシュモード(29ページ)
⓭撮影の種類
⓮電池残量表示(13ページ)
⓯ヒストグラム(142ページ)
⓰露出補正(74ページ)

■ 動画再生時

❶ファイル形態
❷プロテクト表示(94ページ)
❸フォルダ名／ファイル名(128ページ)
❹動画の撮影時間(79ページ)
❺動画の画質(73ページ)
❻日付／時刻(45ページ)
❼電池残量表示(13ページ)

リセット操作でリセットされる内容

【MENU】を押したときに表示されるメニューで、リセット操作（140ページ）でリセットされる（初期値になる）内容の一覧表です。
ー：この記号の設定項目はリセット操作には影響がありません。

■ 撮影モード

"撮影設定"タブ

フォーカス方式	AF（オートフォーカス）
フォーカス枠	♡
AFエリア	[•]スポット
連写	切
セルフタイマー	切
オートシャッター	切
顔認識	切
ブレ軽減	切
easyモード	切
左右キー設定	切
クイックシャッター	入
グリッド表示	切
デジタルズーム	入

撮影レビュー	入
アイコンガイド	入
モードメモリ	BSベストショット：切 オートシャッター：切 フラッシュ：入 フォーカス方式：切 ホワイトバランス：切 ISO感度：切 AFエリア：入 測光方式：切 連写：切 セルフタイマー：切 フラッシュ光量：切 デジタルズーム：入 MF位置：切 ズーム位置：切

“画質設定”タブ

サイズ	8M(3264×2448)
画質(静止画)	標準-N
画質(動画)	HQ
EVシフト	0.0
ホワイトバランス	オート
ISO感度	オート
測光方式	マルチ
ダイナミックレンジ	切

美肌処理	切
カラーフィルター	切
シャープネス	0
彩度	0
コントラスト	0
フラッシュ光量	0
フラッシュアシスト	オート

“設定”タブ

操作パネル	入
表示	ワイド
操作音	ー
メニュー色	EXILIMレッド
起動画面	切
ファイルNo.	メモリする
ワールドタイム	自宅
タイムスタンプ	切
日時設定	ー

表示スタイル	ー
Language	ー
スリープ	1分
オートパワーオフ	1分
REC／PLAY	パワーオン
USB	Mass Storage
ビデオ出力	NTSC 4:3
フォーマット	ー
リセット	ー

■ 再生モード

“再生機能”タブ

スライドショー	−
レイアウトプリント	−
モーションプリント	9コマで作成
ムービーカット	−
ダイナミックレンジ	−
ホワイトバランス	−
明るさ編集	0
アングル補正	−
退色補正	−

プリント設定(DPOF)	−
プロテクト	−
日時編集	−
回転表示	−
リサイズ	6M(2816×2112)
トリミング	−
アフレコ	−
コピー	−

“設定”タブ

- 再生モードの“設定”タブの内容は、撮影モードの“設定”タブと同じです。

故障かな？と思ったら

現象と対処方法

現象	考えられる原因と対処
電源について	
電源が入らない。	1) 電池が正しい向きに入っていない(12ページ)。 2) 電池が消耗している可能性があります。電池を充電してください(11ページ)。それでもすぐに電池が消耗するときは電池の寿命です。別売の当社のリチウムイオン充電池(NP-60)をお買い求めください。
電源が勝手に切れた。	1) オートパワーオフが働いた可能性があります(138ページ)。再度電源を入れ直してください。 2) 電池が消耗している可能性があります。電池を充電してください(11ページ)。 3) カメラの温度が一定温度を超えたため、保護動作が働いた可能性があります。カメラの電源を切ったまましばらく放置し、カメラの温度を下げてからお使いください。
電源が切れない。ボタンを押しても、カメラが動作しない。	カメラから電池をいったん取り出し、再度入れ直してください。
撮影について	
シャッターを押しても撮影できない。	1) 再生モードになっている場合は、【📷】(撮影)を押して撮影モードにしてください。 2) フラッシュの充電中は、フラッシュの充電が終わるまで待ってください。 3) “メモリがいっぱいです”と表示されている場合は、パソコンに画像を転送後、不要な画像を消去するか、別のメモリーカードをセットしてください。

現象	考えられる原因と対処
オートフォーカスなのにピントが合わない。	1) レンズが汚れている場合は、レンズの汚れを取ってください。 2) 被写体がフォーカスフレームの中央にありません。 3) ピントの合いにくい被写体の可能性があります(23ページ)。マニュアルフォーカスモードに切り替えて手動でピントを合わせてください(62ページ)。 4) 手ブレしている可能性がありますので、ブレ軽減の撮影状態に設定してください(68ページ)。または、三脚を使用してください。 5) シャッターを半押しせず、クイックシャッターで撮影した場合にピントが合わない場合があります。シャッターの半押しを確実に行ってピントを合わせてください。
撮影した画像の被写体がボケている。	ピントが合っていない可能性があります。ピントを合わせたい被写体にフォーカスフレームを合わせて撮影してください。
フラッシュが発光しない。	1) フラッシュの発光方法が“ ”(発光禁止)になっている場合は、発光方法を他の方法に切り替えてください(29ページ)。 2) 電池が消耗している場合は、電池を充電してください(11ページ)。 3) ベストショットモードでフラッシュが“ ”(発光禁止)のシーンを選んでいる場合は、必要に応じてフラッシュの発光方法を切り替えるか(29ページ)、撮影したいシーンを選び直して(54ページ)ください。
セルフタイマーでの撮影の途中で電源が切れた。	電池が消耗している可能性があります。電池を充電してください(11ページ)。
液晶モニターに表示される画像のピントがあまい。	1) マニュアルフォーカスモードでピント合わせがずれています。ピントを正しく合わせてください(62ページ)。 2) 被写体が風景や人物なのに“ ”(マクロモード)になっています。風景や人物を撮影する場合は、オートフォーカスモードにしてください(62ページ)。 3) 接写しているのに、オートフォーカスモードや“∞”(無限遠モード)になっています。接写撮影をする場合は“ ”(マクロモード)にしてください(62ページ)。

現象	考えられる原因と対処
液晶モニターに表示される画面に縦線が入る。	極端に明るい被写体を撮影すると、液晶モニター上の画像に、縦に尾を引いたような光の帯が表示される場合があります（スミア現象）。これはCCD特有の現象で、故障ではありません。なお、この帯は静止画には記録されませんが、動画にはそのまま記録されますので、ご注意ください。
画像にノイズが入る。	1) 被写体が暗いとカメラの感度が自動的に上がるため、ノイズが発生する場合があります。ライトなどを使用して明るくして撮影してください。 2) 暗い場所でフラッシュを“⊛”（発光禁止）にして撮影すると、ノイズが発生し、多少ざらついた感じになることがあります。その場合は、フラッシュの発光方法を切り替えるか（29ページ）、ライトなどを使用して明るくして撮影してください。 3) 静止画撮影でフラッシュアシスト機能、またはダイナミックレンジ機能を使うと、ノイズが増えることがあります。ライトなどを使用して明るくして撮影してください。
撮影したのに画像が保存されていない。	1) 記録が終了する前に電池切れになった場合、画像は保存されません。電池残量表示が▭になったら、速やかに電池を充電してください（13ページ）。 2) 記録が終了する前にメモリーカードを抜いた場合、画像は保存されません。記録が終了する前にメモリーカードを抜かないでください。
風景が明るいのに人物の顔が暗くなってしまった。	人物が光量不足です。フラッシュを“⚡”（強制発光）にしてください（日中シンクロ撮影）（29ページ）。または、EVシフトを＋側に調整してください（74ページ）。
海岸やスキー場で撮影すると被写体が暗くなる。	海岸や雪面からの強い光の反射に露出が合っているため、露出不足になっています。フラッシュを“⚡”（強制発光）にしてください（日中シンクロ撮影）（29ページ）。または、EVシフトを＋側に調整してください（74ページ）。
フォーカスフレームが表示されない。	オートシャッターを“スマイル検出”に設定した状態でカメラの電源を切った場合、次に電源を入れたとき、カメラは顔認識の“通常認識”に設定されます。手動で顔認識から設定を変更するか、モードメモリの「オートシャッター」を“入”に設定してください（72ページ）。

現象	考えられる原因と対処
デジタルズーム(HDズーム含む)が効かない。ズームバーが3.0倍までしか表示されない。	1) デジタルズームの設定が“切”になっている可能性があります。設定を“入”にしてください(71ページ)。 2) タイムスタンプを使用していると、デジタルズームが使用できません。タイムスタンプの設定を“切”にしてください(135ページ)。
ファミリー登録したのに、顔が正しく認識されない。	ファミリー登録では顔の特徴情報を登録していますが、良好な情報として保存されていない可能性があります。また、撮影アングルや表情によっては認識しにくい場合があります。正しく認識されない人物の顔を再度ファミリー登録してみてください(36ページ)。
オートシャッター撮影で、待っていてもなかなか自動的に撮影されない。	極端に明るい環境、極端に暗い環境、または極端に動きの速い被写体など撮影環境によっては自動的に撮影されない場合があります。そのような場合は「オートシャッターの敏感さ」を再設定してお試しください(33ページ)。または、撮影待機中にシャッターをもう一度押して、強制的に撮影してください。
動画撮影中に画像がぼける。	1) 撮影範囲外のためピントが合っていません。撮影範囲内で撮影してください。 2) レンズが汚れている可能性があります。清掃してください(144ページ)。
再生について	
再生した画像の色が撮影時に液晶モニターで見た色と違う。	太陽光など光源からの直接光がレンズに当たっている可能性があります。直接光がレンズに当たらないようにしてください。
画像が表示されない。	DCF規格に準拠していない他のデジタルカメラで撮影したメモリーカードを使用した場合は、ファイル管理形式が異なるため再生できません。
画像編集(レイアウトプリント、リサイズ、トリミング、アングル補正、退色補正、日時編集、回転)ができない。	次の画像は編集できません。 • モーションプリント機能で作成した画像 • 動画 • 他のカメラで撮影した画像

現象	考えられる原因と対処
その他	
画面に表示される日時が合っていない。	日時の設定が間違っているので、日時を設定し直してください(136ページ)。
画面に表示される言葉が外国語になっている。	表示言語の設定が間違っているので、表示言語を設定し直してください(137ページ)。
パソコンにUSB接続しても画像が取り込めない。	1) USBケーブルが確実に接続されていない可能性があります。コネクタ端子部を確認して、確実に接続してください。 2) Windows 98SE/98の場合、USBドライバがインストールされていない可能性があります。USBドライバをインストールしてください(110ページ)。USBドライバはカシオデジタルカメラオフィシャルWebサイト(http://dc.casio.jp/)からダウンロードしてください。 3) Windows 98SE/98の場合、USBドライバが間違ってインストールされてしまった可能性があります。USBドライバを正しくインストールし直してください(110ページ)。 4) USB通信の方法が正しく設定されていない可能性があります。USB通信の方法を接続する機器に合わせて正しく設定してください(110、123ページ)。 5) カメラの電源が入っていない場合は、電源を入れてください。
カメラの電源を入れると、言語設定画面が表示される。	1) ご購入直後の初期設定をしていないか、電池が消耗した状態でカメラを放置しています。各設定を確実に行ってください(13、136ページ)。 2) カメラ内部のメモリー管理エリアが壊れている恐れがあります。この場合は、リセット操作によりカメラの設定内容を初期値に戻してください(140ページ)。その後、各設定を確実に行ってください。再度カメラの電源を入れたときに言語設定画面が表示されなければ、カメラ内部のメモリー管理エリアが修復されました。 再度電源を入れても言語設定画面が表示される場合は、カシオテクノ修理相談窓口(186ページ)またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

画面に表示されるメッセージ

圧縮に失敗しました	画像データ記録中に圧縮不可能状態のときに表示されます。撮影し直してください。
カードが異常です	メモリーカードに異常が発生したときに表示されます。電源を切って、メモリーカードを差し直してください。再度電源を入れても同じメッセージが表示されるときは、フォーマットしてください（140ページ）。 重要 • フォーマットを行うとメモリーカード内のすべての内容（ファイル）が消えてしまいます。フォーマットを行う前にパソコン等を利用して、メモリーカード内の正常なファイルを保存してください。
カードがフォーマットされていません	メモリーカードがフォーマットされていないときに表示されます。メモリーカードをフォーマットしてください（140ページ）。
カードがロックされています	SDメモリーカードまたはSDHCメモリーカードに付いているLOCKスイッチがロックされている状態です。この状態では、記録、消去などファイルを操作することができません。 LOCKスイッチ LOCK MEMORY CARD
この機能は使用できません	カメラにメモリーカードを入れない状態で、内蔵メモリーからメモリーカードへファイルをコピーしようとしたときに表示されます（99ページ）。
この画面は補正できませんでした	補正が実行できなかった場合に表示されます。補正せずに画像が保存されます（58ページ）。

このファイルは再生できません	ファイルが壊れているか、本機で表示できないファイルを表示しようとしています。
これ以上登録できません	ベストショットモードで「SCENE」フォルダの中にファイルが999シーンある状態でカスタム登録しようとした場合に表示されます(56ページ)。
設定したファイルが見つかりません	スライドショーの"表示画面"で設定した画像が見つからないときに表示されます。もう一度設定し直してください(84ページ)。
接続エラー	• プリンター接続時に、カメラのUSB設定がプリンターのUSB接続方式と合っていない場合に表示されます(101ページ)。 • Windows 98SE/98の場合、パソコン接続時に、USBドライバがインストールされていない場合に表示されます(110ページ)。
電池容量が無くなりました	電池がなくなったときに表示されます。
電池容量が無くなりました ファイルが保存されませんでした	電池がなくなったため、撮影した画像ファイルが保存されませんでした。
登録可能な画像がありません	ベストショットモードで登録できる画像がないときに表示されます。
ファイルがありません	まだ何も記録していない状態、または記録内容をすべて消去して本機にファイルが一つもない状態です。
フォルダが作成できません	999番のフォルダの中に9999番のファイルが登録されている状態で、撮影しようとしたときに表示されます。撮影を続けるには、不要なファイルを消去する必要があります(22ページ)。

プリントする画像がありません DPOF設定してください	プリントする画像が指定されていないときに表示されます。DPOFの設定を行ってください(103ページ)。
プリントエラー	プリント中のエラー時に表示されます。 • プリンター電源オフ、 • プリンター本体のエラー、など
メモリがいっぱいです	撮影可能枚数を使い切った場合、または編集後のファイルを保存できるメモリーの空きがない場合に表示されます。不要なファイルを消去してください(22ページ)。
もう一度、電源を入れ直してください	レンズに障害物が当たると、このメッセージが表示され、電源が切れます。障害物がないことを確認して、再度電源を入れてください。
用紙を補充してください	プリント時に、プリンターの用紙が切れている場合に表示されます。
レンズエラー	レンズが予期せぬ動作をしたとき、このメッセージが表示され、電源が切れます。再度電源を入れても同じメッセージが表示される場合は、カシオテクノ修理相談窓口(186ページ)またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ALERT	カメラの温度が一定温度を超えたため、保護動作が働いた可能性があります。カメラの電源を切ったまましばらく放置し、カメラの温度を下げてからお使いください。
SYSTEM ERROR	カメラのシステムが壊れていますので、カシオテクノ修理相談窓口(186ページ)またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

撮影可能枚数と撮影可能時間

静止画

画像サイズ (pixels)	画質	画像ファイルサイズ	内蔵メモリー12.4MB	SDメモリーカード1GB
8M (3264×2448)	高精細-F	約4.59MB	約2枚	約210枚
	標　準-N	約2.46MB	約5枚	約393枚
	エコノミー-E	約1.67MB	約7枚	約579枚
3:2 (3264×2176)	高精細-F	約4.3MB	約2枚	約224枚
	標　準-N	約2.31MB	約5枚	約418枚
	エコノミー-E	約1.57MB	約7枚	約616枚
16:9 (3264×1840)	高精細-F	約3.73MB	約3枚	約259枚
	標　準-N	約2.02MB	約6枚	約478枚
	エコノミー-E	約1.38MB	約9枚	約700枚
6M (2816×2112)	高精細-F	約3.48MB	約3枚	約277枚
	標　準-N	約1.89MB	約6枚	約511枚
	エコノミー-E	約1.3MB	約9枚	約743枚
4M (2304×1728)	高精細-F	約2.5MB	約5枚	約386枚
	標　準-N	約1.4MB	約8枚	約690枚
	エコノミー-E	約900KB	約13枚	約1074枚
2M (1600×1200)	高精細-F	約1.26MB	約9枚	約767枚
	標　準-N	約790KB	約15枚	約1224枚
	エコノミー-E	約470KB	約26枚	約2057枚
VGA (640×480)	高精細-F	約330KB	約37枚	約2930枚
	標　準-N	約190KB	約64枚	約5088枚
	エコノミー-E	約140KB	約87枚	約6906枚

動画

画質 (pixels)	1ファイル 最大サイズ	転送レート (フレームレート)	内蔵メモリー 12.4MB	SDメモリー カード1GB	1分録画時の ファイルサイズ
UHQ 640×480	1回の 撮影で最大 4GBまで	約5.8メガビット/秒 (30フレーム/秒)	約15秒	約22分48秒	約43.3MB
UHQワイド 848×480		約5.2メガビット/秒 (30フレーム/秒)	約16秒	約25分26秒	約38.8MB
HQ 640×480		約3.8メガビット/秒 (30フレーム/秒)	約22秒	約34分51秒	約28.3MB
HQワイド 848×480		約4.4メガビット/秒 (30フレーム/秒)	約19秒	約30分5秒	約32.8MB
Normal 640×480		約2.1メガビット/秒 (30フレーム/秒)	約40秒	約1時間2分	約15.7MB
LP 320×240		約545キロビット/秒 (15フレーム/秒)	約2分31秒	約4時間	約4.1MB
YouTube 640×480	1回の 撮影で最大 10分まで	約1.4メガビット/秒 (30フレーム/秒)	約1分	約1時間34分	約10.4MB

※撮影できる枚数は目安であり、表示されている枚数よりも少なくなる可能性があります。
※画像ファイルサイズは目安であり、撮影対象により、画像ファイルサイズが変わります。
※SDメモリーカードはパナソニック製のPRO HIGH SPEED SDメモリーカードの場合です。使用するメモリーカードによって撮影枚数は異なる場合があります。
※容量の異なるメモリーカードをご使用になる場合は、おおむねその容量に比例した枚数が撮影できます。

主な仕様／別売品

品　名	デジタルカメラ
機種名	EX-Z80
画像ファイル形式	静止画：JPEG（Exif Ver. 2.2／DCF1.0準拠／DPOF対応） 動画：MOV形式、H.264/AVC準拠、IMA-ADPCM音声（モノラル） 音声（ボイスレコード）：WAV形式
記録媒体	内蔵フラッシュメモリー （画像記録エリア：約12.4MB） SD／SDHC／MMC／MMC*plus*
記録画素数	静止画：8M（3264×2448）／3：2（3264×2176）／16：9（3264×1840）／6M（2816×2112）／4M（2304×1728）／2M（1600×1200）／VGA（640×480） 動画：UHQ／HQ／Normal（640×480）、LP（320×240）、UHQワイド／HQワイド（848×480）
消去	1ファイル単位、全ファイル一括消去可能（メモリープロテクト機能付き）
有効画素数	810万画素
撮像素子	サイズ：1/2.5型正方画素CCD 総画素数：829万画素
レンズ／焦点距離	F3.1（W）－5.9（T）/f＝6.3～18.9mm（35mmフィルム換算で38～114mm相当） 5群6枚（非球面レンズ含む）
ズーム	光学ズーム3倍／デジタルズーム4倍（光学ズーム併用12倍） HDズーム（光学ズーム併用） 最大15.1倍（VGAサイズ）
フォーカス	コントラスト検出方式オートフォーカス • フォーカス方式：オートフォーカス／マクロモード／パンフォーカス／無限遠モード／マニュアルフォーカス選択可能 • AFエリア：スポット／マルチ／追尾選択可能
撮影可能距離（静止画）（レンズ先端から）	オートフォーカス： 約40cm～∞（W端） マクロ： 約10cm～約50cm（W端） 無限遠：∞（W端） マニュアルフォーカス： 約10cm～∞（W端） ※ 光学ズームにより撮影距離は変化します。
測光方式	撮像素子によるマルチパターン測光／中央重点測光／スポット測光
露出制御	プログラムAE
露出補正	－2.0EV～＋2.0EV（1/3EVステップ）
シャッター方式	CCD電子シャッター／メカシャッター併用

シャッタースピード	静止画(オート):1/2秒〜1/2000秒 静止画(夜景時):4秒〜1/2000秒 ※ カメラの設定により異なる場合があります。
絞り	F3.1(W)〜F5.6(W) (NDフィルター併用) ※ 光学ズームにより、絞り値は変化します。
ホワイトバランス	オート/太陽光/曇天/日陰/N昼白色/D昼光色/電球/マニュアルホワイトバランス
感度(標準出力感度、推奨露光指数)	静止画:オート/ISO64/ISO100/ISO200/ISO400/ISO800/ISO1600相当 動画:オート
セルフタイマー	作動時間約10秒、2秒、トリプルセルフタイマー
フラッシュモード	フラッシュオート/発光禁止/強制発光/ソフト発光/赤目軽減機能
フラッシュ撮影範囲(ISO感度オート時)	W端:通常:約0.1m〜約2.6m フラッシュ連写時: 約0.4m〜約1.4m T端: 通常:約0.6m〜約1.4m フラッシュ連写時: 約0.6m〜約0.7m ※ 光学ズームにより範囲は変化します。
フラッシュ充電時間	約5秒

撮影/録音関連機能	静止画撮影、マクロ撮影、セルフタイマー撮影、連写(通常連写、高速連写、フラッシュ連写)、ベストショット撮影、オートシャッター撮影、顔認識撮影、easy(簡単撮影)モード、動画撮影(ムービー、パストムービー、YouTube)(モノラル音声付き)、音声録音(ボイスレコード)
音声記録時間	アフターレコーディング: 1画像につき最長約30秒間 ボイスレコード:約38分33秒 (内蔵メモリーの場合)
画像モニター	2.6型ワイドTFTカラー液晶 114,960(479×240)ドット
ファインダー	液晶モニター
時計機能	クォーツデジタル時計内蔵 日付・時刻: 画像データと同時に記録 タイムスタンプ機能あり 自動カレンダー:2049年まで
ワールドタイム	世界162都市(32タイムゾーン)に対応 都市名、日付、時刻、サマータイム
入出力端子	USB/AV接続 USB対応
マイク	モノラル
スピーカー	モノラル
電源	リチウムイオン充電池 (NP-60)×1個

電池寿命

下記の電池寿命は温度23℃で使用した場合の電源が切れるまでの目安であり、保証時間または保証枚数ではありません。低温下で使うと、電池寿命は短くなります。

撮影枚数(CIPA)※1	約210枚
連続再生時間(静止画)※2	約3時間30分
動画連続撮影時間	約1時間30分
ボイスレコード録音時間※3	約3時間30分

- 使用電池:NP-60(定格容量:720mAh)
- 記録メディア:SDメモリーカード1GB(SDメモリーカードはパナソニック製のPRO HIGH SPEED SDメモリーカードの場合です)
- 測定条件

※1 撮影枚数(CIPA)
CIPA(カメラ映像機器工業会)規準に準ずる
温度(23℃)、液晶モニターオン、30秒毎にズームのワイド端とテレ端で交互に撮影、フラッシュ発光(2枚に1回)、10回撮影に1度電源を切/入操作

※2 連続再生時間
温度(23℃)、約10秒に1枚ページ送り

※3 ボイスレコード録音時間は、連続で録音したときの時間です。

- 上記は、新品の電池のフル充電状態での数値です。繰り返し使用すると、電池寿命は徐々に短くなります。
- フラッシュ、ズーム、オートフォーカスの使用頻度や電源が入った状態の時間により、撮影時間または枚数は大幅に異なる場合があります。

消費電力	DC3.7V 約3.5W
外形寸法	幅89.7mm×高さ51.7mm×奥行き19.0mm(突起部除く、最薄部17.8mm)
質量	約100g(電池、付属品除く)

■ リチウムイオン充電池(NP-60)

定格電圧	3.7V
定格容量	720mAh
使用周囲温度	0～40℃
外形寸法	幅37.9mm×高さ42.3mm×奥行き5.0mm
質量	約18g

■ 充電器(BC-60L)

入力電源	AC100－240V 80mA 50/60Hz
出力電源	DC4.2V 600mA
使用周囲温度	5～35℃
適合電池	リチウムイオン充電池(NP-60)
充電時間	約1時間30分
サイズ	幅60mm×高さ20mm×奥行き86mm(突起部含まず)
質量	約62g

別売品

- 充電器 BC-60L
- リチウムイオン充電池 NP-60
- ソフトケース ESC-120
- ソフトケース ESC-121
- ソフトケース ESC-140
- ネックストラップ ENS-1
- ネックストラップ ENS-2
- ネックストラップ ENS-4
- ネックストラップ ENS-5
- ウォータープルーフケース (防水ケース、耐圧水深:40m) EWC-130

別売品は、お買い求めの販売店、またはカシオ・オンラインショッピングサイト(e-カシオ)にご用命ください。
e-カシオ: http://www.e-casio.co.jp/

カシオデジタルカメラに関する情報は、カシオデジタルカメラオフィシャルWebサイトでもご覧になることができます。
http://dc.casio.jp/

索引

英数字

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ